

平成25年度 事業報告

社会福祉法人 しののめ会

【法人の概要】

1. 基本的事業

(1) 第二種社会福祉事業

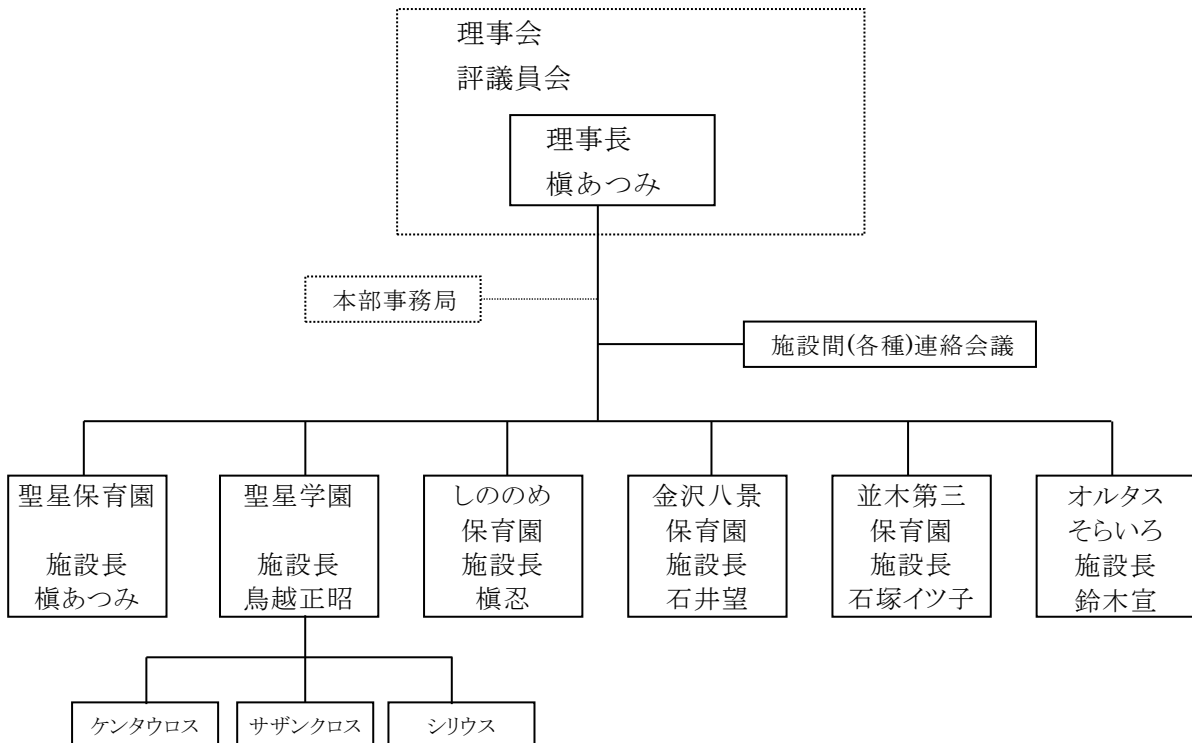
- ・ 保育所の経営（聖星保育園、横浜市金沢八景保育園、しののめ保育園、並木第三保育園、オルタスそらいろ）
- ・ 障害福祉サービス事業の経営（聖星学園、ケアホームケンタウロス、ケアホームサザンクロス、ケアホームシリウス）

2. 職員構成と組織図

職員構成（3月1日現在）

	聖星保育園	聖星学園	金沢八景 保育園	しののめ 保育園	並木第三 保育園	オルタス そらいろ	ケンタウロス	サザンクロス	シリウス	合計
正規	37	18	21	25	29	16	2	1	2	151
常勤臨時	3	0	0	1	0	3	0	0	0	7
パート	8	8	6	5	8	10	7	9	4	65
合計	48	26	27	31	37	29	9	10	6	223
前年度	47	26	25	34	36	26	8	10	7	219

組織図



【施設整備等】

1. 並木第三保育園にて建物外壁洗浄、下地修理ほか工事 2,472,750円（全額施設負担）
2. 並木第三保育園にて2階テラス防水、外構、各所塗装工事 2,427,810円（全額施設負担）
3. 並木第三保育園にて園舎屋根塗装工事 1,399,440円（全額施設負担）
4. 並木第三保育園にてプール修繕工事 1,200,000円（全額施設負担）

【法人組織の活動】

1. 理事会

開 催 日 場	議 題
平成25年 5月27日 聖星学園	審議事項 1. 平成24年度事業報告書(案)について 2. 平成24年度決算書(案)について 3. 平成24年度監事監査報告について 4. 平成25年度第1次補正予算書(案)について 5. 聖星学園運営規程の改正(案)について 6. その他
平成26年 2月17日 聖星学園	審議事項 1. 平成25年度第2次補正予算書(案)について 2. 平成25年度積立金の計上について 3. 前期末支払資金残高の取り崩しについて 4. 平成26年度事業計画書(案)について 5. 平成26年度当初予算書(案)について 6. 経理規程の変更(案)について 7. 給与規程の一部変更(案)について 8. 現役員の任期(期間)の変更(案)について 9. 定款の一部変更(案)について 10. 任期満了に伴う理事・監事の選出について 11. 任期満了に伴う評議員の選出について 12. その他

2. 評議員会

開 催 日 場	議 題
平成25年 5月27日 聖星学園	審議事項 1. 平成24年度事業報告書(案)について 2. 平成24年度決算書(案)について 3. 平成24年度監事監査報告について 4. 平成25年度第1次補正予算書(案)について 5. 聖星学園運営規程の改正(案)について 6. その他
平成26年 2月17日 聖星学園	審議事項 1. 平成25年度第2次補正予算書(案)について 2. 平成25年度積立金の計上について 3. 前期末支払資金残高の取り崩しについて 4. 平成26年度事業計画書(案)について 5. 平成26年度当初予算書(案)について 6. 経理規程の変更(案)について 7. 給与規程の一部変更(案)について 8. 現役員の任期(期間)の変更(案)について 9. 定款の一部変更(案)について 10. 任期満了に伴う理事・監事の選出について 11. 任期満了に伴う評議員の選出について 12. その他

3. 行事等

主な行事として以下を聖星保育園、聖星学園、しののめ保育園及び金沢八景保育園合同で行いました。しののめ祭り、歓送迎会には並木第三保育園も参加しました。

- ・しののめ祭り(6月1日)
- ・バザー(11月17日)
- ・運動会(10月5日)
- ・歓送迎会(互助会主催、3月29日)

4. 研修

① 法人研修として聖星保育園、聖星学園、しののめ保育園、金沢八景保育園、並木第三保育園合同で次のことを行いました。

- ◇ 平成25年11月30日
 - ・ 第三者評価受審に向けて(第三者評価とは・・・)
- ◇ 平成26年2月21日
 - ・ 外部研修に参加した各施設職員からの研修報告(全職員共通認識)

5. 福利厚生

職員の福利厚生として引き続き、横浜市勤労者福祉共済(ハマふれんど)に加入しています。

6. その他

必要に応じて各施設職員が集まり次の会議を行っています。

- ・主任会議
- ・保健師・看護師会議
- ・栄養士会議

平成25年度 事業報告

施設名 聖星保育園

【施設の概要】

1. 事業の概要

種 別 保育所(定員150名)

開園時間 平日 7:00~19:30 土曜日 7:00~17:00

特別事業 ・産休明け保育・延長保育・障害児保育・一時保育・子育て支援事業

2. 利用児童数

定員		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計				
		45		105				150				
月	種別	各月年齢別児童数等							小計	合計	障害児数 (内数)	一時保育 (外数)
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計				
4月	市内	10	17	29	35	31	32	154	162	(9)	1.6	
	市外	0	2	2	2	2	0	8				
5月	市内	10	17	29	35	30	32	153	161	(9)	2.2	
	市外	0	2	2	2	2	0	8				
6月	市内	10	18	28	35	30	32	153	161	(9)	2.8	
	市外	0	2	2	2	2	0	8				
7月	市内	11	19	29	35	30	32	156	165	(9)	2.2	
	市外	0	3	2	2	2	0	9				
8月	市内	12	20	30	35	30	32	159	167	(9)	1	
	市外	0	3	1	2	2	0	8				
9月	市内	13	19	30	35	30	32	159	169	(9)	1.6	
	市外	1	3	2	2	2	0	10				
10月	市内	15	19	30	36	30	32	162	174	(9)	3	
	市外	2	3	3	2	2	0	12				
11月	市内	18	18	30	36	29	32	163	175	(9)	2.4	
	市外	2	3	3	2	2	0	12				
12月	市内	21	19	30	36	29	32	167	179	(9)	2.5	
	市外	2	3	3	2	2	0	12				
1月	市内	21	20	30	36	29	32	168	182	(10)	2.6	
	市外	4	3	3	2	2	0	14				
2月	市内	21	20	30	36	29	32	168	182	(10)	1.9	
	市外	4	3	3	2	2	0	14				
3月	市内	22	20	30	36	29	32	169	183	(10)	2.2	
	市外	4	3	3	2	2	0	14				
小計	市内	184	226	355	426	356	384	1,931	2060	/	/	
	市外	19	33	29	24	24	0	129				
合計		203	259	384	450	380	384	2,060		(111)	26	
平均		16.9	21.6	32	37.5	31.7	32	171.7		(9)	2.2	
前年度		11.6	30	36.3	33.5	31.4	32.6	175.4		(5)	1.4	

3. 職員構成 (3月1日現在)

職 種		施設長	主任保育士	保育士	保健師	栄養士	調理員	事務員	合計
人 員	正規	1	1	27	1	5	1	1	37
	常勤臨時			3					3
	パート			6			2		8
合計		1	1	36	1	5	3	1	48

【一年の歩み】

定数150名に対し定員枠外利用を含めると月平均171名、障害児受け入れは9名、一時保育の利用者は1日平均2.2名でした。

1. 行事・地域交流等

年間計画に基づき、内科・歯科検診、体操教室、年長児の宿泊保育、縦割り保育、季節の遠足等を行い心身の健全育成を努めると共に、金沢八景保育園・学園・しのめ保育園と協力して、しのめ祭り・運動会・秋の収穫の感謝祭礼拝に伴い鍋パーティーやバザーを開催し、保護者や地域との交流を深めることができました。

2. キリスト教保育

キリスト教保育を柱として、基本理念、基本方針、保育目標、保育方針に基づき保育を実施いたしました。

3. 統合保育

障害のある児童にあたっては、一人一人の障害の種類、程度に応じた保育が出来るよう配慮し職員間の連携、家庭や専門機関との連携を密に行い統合保育の中で児童が共に健全な発達が得られるように努めました。

4. 地域社会との共生

園に隣接する公園の掃除をしたり、近隣の保育園とびわパーティーを行ったりして、近隣の地域・施設と積極的に交流を図り、幅広い視野の人間関係を育みました。

5. 子育て支援等

幅広い保護者のニーズに対応し、長時間保育、時間延長サービスを実施しました。また地域の子育て支援として、町内の掲示板に「みちくさ」と題し園行事のおさそいの案内掲示を行い、親子が交流できる場として園庭開放やリトミックの参加、季節の制作づくりのお誘いを行いました。リトミックは、地域に定着しており、毎回地域の親子参加がありました。

6. 食育等

児童の心身の発達・健康増進のために食育の推進に努め、6月と11月には保育園4カ所が同じ献立表を使用し、食育をテーマに法人の栄養士会議を開催しました。野菜の栽培に力を入れ、収穫したものをクッキングしたり栄養士が子どもの前で魚をさばいたり、サンマの姿焼を行ったりし、生命尊重の心を育み給食への関心を強めました。栄養士が決まった曜日に各保育室で三食分類を伝えバランスの良い食べ方を知らせました。また、子ども達と一緒に食べる機会を作り喫食状況の把握に努めました。

7. 給食

アレルギー疾患をもち代替食を必要とする子どもに対して家庭との連携を密にし、医師の診断を下に栄養士が対応し、メニューに大きな差がないよう栄養面、見た目にも配慮しました。

8. 研修

各職員に適切な研修の機会を確保し、全職員（非常勤・短時間勤務保育士も含め）の資質の向上に努め、園外研修（派遣研修）及び園内研修の推進に努めました。個々の職員が資質の向上に向け目標を定めて達成度を自己評価し、次の目標に反映させました。

9. 実習生等

関係校と連携しながら、保育学生、看護学生の受け入れを行うと共に地域の小中高生のために、職業体験や福祉体験の場を提供し、次世代育成支援を行いました。受け入れるにあたり目的が異なるため、全職員が受け入れの意義や方針を理解しているか、その都度確認し、実施してきました。看護学生12名保育学生13名養護学生2名中学生8名高校生13名の受入れでした。

10. 幼保小交流事業

園生活から小学校生活へ戸惑いや不安なく進められるよう、積極的に職員間との連携をとり、金沢小学校へと出向き小学生との交流を行い、児童がスムーズな流れの中で就学を迎えられる取り組みを行いました。

11. 安全衛生

児童の年齢発達に応じた事故防止及び安全指導に努め、適切な応急処置の研修を行い、金沢消防署及び警察署の指導のもと防犯・安全指導教室・避難訓練を実施しました。安全委員会が定期的に集まり、安全管理に際し職員の共通理解、認識が高められるようその推進に努めました。

児童の保健衛生に留意し、保護者や委託医との連携のもと感染症や慢性疾患等に対応し、環境を

整え、乳児保育にあたっては特に配慮を行いました。また、前・後期内科検診、歯科検診、ブラッシング指導を実施し、健康管理及び健康の保持及び増進を図りました。

12. 防災

避難訓練計画表を作成し、計画的に訓練を行いました。

13. 地球温暖化

地球温暖化防止のため節電・節水・ゴミの削減やリサイクルに取り組んでいます。市資源循環局金沢事業所の協力のもと、しのめ保育園・八景保育園の年長組を招いて紙芝居を見ながらゴミの分別の仕方やゴミ収集車の積み込み体験を行いました。

14. 苦情解決

利用者からの苦情に対し、適切な対応が出来るように窓口の設置をしました。また、適切な養育並び児童虐待の早期発見に努めておりますが、特に問題はありませんでした。

15. その他

①昨年度より継続家庭支援において母親のリストカット・妊娠に依る母親の精神的不安をどのようにサポートするかを福浦市大病院において精神科医師・産婦人科医師・児相・区保健師で話し合いに参加しました。園として毎日会える保護者にどう接しサポートしていくのかを話し合い、保護者に寄り添う言葉掛けや職員で応援する言葉掛けに配慮し家庭支援のあり方を改めて共通認識しました。

②保護者の薬物中毒に依り、登園できない児童に対し送迎支援を行いました。また、児童相談所や区の保健師との連携を図りました。

平成25年度 事業報告

施設名 聖 星 学 園

【施設の概要】

1. 事業の概要

種 別 指定障害福祉サービス事業所 多機能型

- ・生活介護（定員 40 名）
- ・就労継続支援 B 型（定員 19 名）

【定員合計 59 名 在籍 58 名（3 月末現在）】

開所時間 9：00～16：00

特別事業 ・短期入所（定員 1 名） ・日中一時支援（定員 2 名）

2. 利用者数（生活介護）

	区分	金沢区	磯子区	南区	港南区	保土ヶ谷区	中区	合計(人)	出席率
4 月	2							40	723
	3	1		3			1		
	4	11							
	5	11	2	2	1	1			86%
	6	4	1		2				
5 月	2							40	735
	3	1		3			1		
	4	11							
	5	11	2	2	1	1			83%

	6	4	1		2				
6月	2							40	683
	3	1		3			1		
	4	11							
	5	11	2	2	1	1			81%
	6	4	1		2				
7月	2							40	776
	3	1		3			1		
	4	11							
	5	11	2	2	1	1			84%
	6	4	1		2				
8月	2							40	653
	3	1		3			1		
	4	11							
	5	11	2	2	1	1			85%
	6	4	1		2				
9月	2							40	625
	3	1		3			1		
	4	11							
	5	11	2	2	1	1			82%
	6	4	1		2				
10月	2							40	731
	3	1		3			1		
	4	11							
	5	11	2	2	1	1			79%
	6	4	1		2				
11月	2							40	708
	3	1		3			1		
	4	11							
	5	11	2	2	1	1			84%
	6	4	1		2				
12月	2							40	689
	3	1		3			1		
	4	11							
	5	11	2	2	1	1			86%
	6	4	1		2				
1月	2							40	667
	3	1		3			1		
	4	11							
	5	11	2	2	1	1			87%
	6	4	1		2				
2月	2							40	632

	3	1		3			1		
	4	11							
	5	11	2	2	1	1			79%
	6	4	1		2				
3月	2							40	722
	3	1		3			1		
	4	11							
	5	11	2	2	1	1			82%
	6	4	1		2				
小計	2								平均
	3	12		36					33
	4	132							
	5	132	24	24	12	12	12		83%
	6	48	12		24				
合計		324	36	60	36	12	12	480	
前年度		324	36	60	36	12	12	480	89%

利用者数（就労継続支援B型）

	金沢区	磯子区	南区	港南区	鶴見区	合計(人)	出席率(%)
4月	11	2	2	3	1	18	325
							85%
5月	11	1	2	3	1	18	364
							92%
6月	11	1	2	3	1	18	331
							87%
7月	11	1	2	3	1	18	387
							93%
8月	11	1	2	3	1	18	309
							90%
9月	11	1	2	3	1	18	301
							88%
10月	11	1	2	3	1	18	345
							83%
11月	11	1	2	3	1	18	350
							92%
12月	11	1	2	3	1	18	336
							93%
1月	11	1	2	3	1	18	334
							97%
2月	11	1	2	3	1	18	315
							87%

3月	11	1	2	3	1	18	367
							92%
合計	132	12	24	36	12	216	平均
							16.3
							平均 90%
前年度	142	12	24	36	24	228	86%

3. 職員構成 (3月1日現在)

職 種		施設長	主任	支援員	作業指導員	栄養士	調理員	事務兼看護師	合 計
人 員	正規	1	1	12	2	1		1	18
	常勤臨時								0
	パート			3	2		3		8
合 計		1	1	15	4	1	3	1	26

【一年の歩み】

生活介護は定員40名に対し、実績平均33名（出席率83%）、就労継続支援B型は定員19名に対し、平均16.3名（出席率90%）でした。

今年度は、短期入所 137泊、 日中一時支援 233回の利用がありました。

1. 個別支援サービス

学園年度目標「利用者の良い所を見る。そしてそれを強みにする」に則りながら前年度のモニタリングを活かし、必要に応じて再度アセスメントを行い、利用者の人権をさらに高めるように個々のニーズを把握した上で、支援サービス計画書を作成し、本人及び家族に同意を得た上でサービスを提供しました。

2. 余暇活動支援

日中活動において、特別活動の時間を設け、余暇活動に配慮しました。

土曜開所日を設け、季節に合ったプログラムを提供しました。

5月：菖蒲園 1月：金沢七福神めぐり 3月：金沢自然動物公園

3. 給食

和食が多く、四季を感じられるメニューで生活習慣病の予防に配慮した給食を提供しました。また、看護師が中心となり家族の協力を得ながら食育の推進に努めました。

4. 地域交流や家族交流

しののめ祭、運動会、オープンルーム等地域の方や家族の方等の行事を企画し、交流を深めました。

5. ボランティアの受け入れ

いつでも、どなたでもをモットーに担当職員を置きボランティアさんの受け入れを行いました。今年度は、延べ250名のボランティアさんが活動に参加されました。その中でパンボランティア

アの方が2名と縫製作業やウォーキングに参加してくださるボランティアさんが2名、一週間に一日ずつ参加されています。

6. 研修

園内外の研修を通して、各職員の資質向上と専門性を高め、研修報告等により情報の共有化をはかりました。

7. 養護学校実習生の受け入れ

施設を社会資源の一つとして有効に活用するため、近隣養護学校の実習生の受け入れを行いました。今年度は、7名の方の実習を受け入れしました。

8. 教育・福祉・医療関係の実習学生の受け入れ

大学・専門学校等の、教育・福祉・医療関係の学生の実習を積極的に受け入れしました。今年度は38名の方の実習を受け入れしました。

9. 福祉体験学習の受け入れ

総合的学習により希望者が増えている、近隣の学校の福祉体験学習生を受け入れしました。今年度は、延べ10名の方を受け入れしました。

10. その他事業の展開

・豆富作業・・・販売の前半期は金沢区のケアプラザを中心に、後半期は他区のケアプラザと引き売りを行いました。

・バイオディーゼル事業は金沢区内小学校22校 磯子区16校 港南区6校に廃油を回収に行きました。

金沢区水再生センターで約34、000ℓの軽油を納入できました。

11. 安全管理

まず、グループごとに「ひやりはっと」「気づき」を一日単位で記入し翌週の月曜日の朝の会で全体で共有しなければいけないことを発表します。そしてそれを一人ひとり職員が共有しました。

12. 防災

防災係を中心に年2回防災訓練計画を立て実施しました。隣接している地区センターとも合同で訓練を行っています。また、法定とは別に7回防災訓練をやっております。

13. 苦情解決ほか

意見箱を設置し、利用者・ご家族からの苦情や要望に対して適切な対応が出来るように利用者・ご家族に苦情解決窓口の説明・啓発しておりますが特に問題はありませんでした。

平成25年度 事業報告

施設名 し の の め 保 育 園

【施設の概要】

1. 事業の概要

種 別 保育所（定員90名）

開園時間 平日 7:00～19:30 土曜日 7:00～16:30

特別事業 ・産休明け保育・延長保育・障害児保育・一時保育・子育て支援事業

2. 利用児童数

定 員		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合 計				
		18		72				90				
月	種別	各月年齢別児童数等							小計	合計	障害児数 (内数)	一時保育 (外数)
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計				
4月	市内	8	14	15	18	16	15	86	88	(5)	1.4	
	市外		1			1		2				
5月	市内	8	13	14	18	16	16	85	87	(5)	1.8	
	市外		1			1		2				
6月	市内	8	13	14	18	16	16	85	88	(5)	2.2	
	市外	1	1			1		3				
7月	市内	8	13	14	18	16	16	85	88	(5)	2	
	市外	1	1			1		3				
8月	市内	9	13	14	18	15	16	85	88	(5)	1.4	
	市外	1	1			1		3				
9月	市内	10	13	13	18	15	16	85	88	(4)	1.3	
	市外	1	1			1		3				
10月	市内	10	13	13	18	15	16	85	88	(4)	1.6	
	市外	1	1			1		3				
11月	市内	10	13	14	18	16	16	87	90	(4)	2	
	市外	1	1			1		3				
12月	市内	12	13	14	18	16	16	89	91	(4)	1.7	
	市外	1	1					2				
1月	市内	13	13	14	18	16	16	90	92	(4)	1.4	
	市外	1	1					2				
2月	市内	15	14	14	18	16	16	93	95	(5)	2	
	市外	1	1					2				
3月	市内	17	14	13	17	16	16	93	95	(5)	1.8	
	市外	1	1					2				
小計	市内	128	159	166	215	189	191	1048	1078	/	/	
	市外	10	12	0	0	8	0	30				
合 計		138	171	166	215	197	191	1078		(55)	20.6	
平 均		11.5	14.3	13.8	17.9	16.4	15.9	89.8		(5)	1.7	
前年度		11.9	14.5	18.6	18.9	16.5	19	99.4		(4)	2.2	

3. 職員構成（3月1日現在）

職 種	施設長	主任保育士	保育士	看護師	栄養士	調理員	事務員	合 計	
人 員	正規	1	1	17	1	2	1	2	25
	常勤臨時						1		1
	パート			4			1		5
合 計	1	1	21	1	2	3	2	31	

【一年の歩み】

定数90名に対し月平均89.8名でした。障害児受け入れは5名でした。

一時保育利用者は月平均1.7名、年間延べ利用数421名でした。

1. 行事・地域交流等

- ・年度当初に全職員で事業計画を読み合わせ、それに基づき園テーマ「～ありがとう～」職員テーマ「気づき」を掲げて一年間保育を行いました。
- ・法人理念、保育目標を基に、年間保育計画を作製し、一年を通して児童の心身の健全育成に努めました。
- ・日々の保育の中で、就学に向け法人内年長交流を行いました。
- ・地域の子育てやそれに関わる家庭のために園全体で取り組み、保育行事への積極的な参加を呼びかけました。
- ・法人内他施設の協力を得ながら法人の行事（しののめ祭り・運動会・バザー）にも参加しました。
- ・ほっとなっつしののめ、寒さを吹き飛ばせ、乳児ブラッシング支援（歯科衛生士による）では地域の方、他保育園もお誘いして楽しみながら、園を知っていただく機会となりました。
- ・個人面談を（希望者のみ）実施し、保護者と子育てや保育への理解を深める機会としました。
- ・年間を通してマニュアルの整備を行い、全職員で理解と共有をしながら保育の標準化に努めました。

2. 子育て支援等

- ・地域のニーズに応え、一時保育事業を行いました。
- ・一年を通し、毎日園庭開放（平日11：30まで）を行いました。
- ・地域支援スペース（こかげルーム）の開放を（月・水・金12時まで）いたしました。
- ・地域の子育て世代を対象に、毎月各クラスの日々の活動や季節感のある教材を用いて子育て支援を行い、保育園を身近に感じられる機会を設けました。

3. 食育等

- ・「楽しく食べよう」をモットーに（遊ぶ→お腹が減る→ご飯が食べたくなる）人間形成の基礎となる食事プランを園全体で取り組みました。また、全園児が実際の食事の食材をクッキングする事を日常的に行うことで、子どもたちの食事への関心が身近になることができました。
- ・季節を身近に感じられるよう旬の野菜を玄関前に飾り、嗅ぐ、触るなどをした後、食事でいただきました。季節の野菜を園芸スペースで育て、とれたての味を楽しみました。
- ・みのり組では自分たちで食べるご飯を磨ぎ、炊飯器で炊き、磨ぎ汁などは畑の肥料として再利用しました。
- ・めばえ・つぼみ・みのり組においては成長に合わせて、食べる量を自分で伝えて食し、子どもたちが配膳の手伝いなども行い食事を身近に感じられるようにしました。
- ・各献立表により、完全給食を行いました。情報提供として人気メニューなどはレシピを作成して自由にとれるようにしました。また意見箱を設置し保護者の意見、要望を聞きました。
- ・アレルギー連絡表を再度作成し、アレルギー除去食を必要とした児童に対しては医師と保護者、園の栄養士との話し合いの場を設けそれに基づく指示により対応しました。

4. 実習生・職業体験等の受け入れ

保育学生の実習生6名、看護学生6名、中高校生17名の受け入れを行いました。

5. 研修

- ・園内研修・・・保育理念、保育方針に基づいた保育となるよう、保育の考え方を共通理解す

ることに園全体で取り組みました。

- ・園外研修・・・自発的に研修に参加できるよう各職員でプログラムを作り、研修での学びを職員間で共有しました。
- ・法人内研修・・・職員の資質向上、法人内の他施設を学ぶを目標に、聖星学園、金沢八景保育園に派遣研修を行いました。

6. 幼保小交流事業

金沢区「幼・保・小」の連携交流事業研修等に参加し、「園生活から小学校生活へのスムーズな接続」を考え、子ども達の就学先小学校、釜利谷東小学校、八景小学校へ行き小学生との交流を持ちました。

7. 安全管理

毎月の事故統計を行い表とグラフにし、子どもの怪我・事故状況の周知を行い破損箇所の修理改善に努め、安全・安心して過ごせる園作りに園全体で取り組みました。

8. 防災

様々な災害を想定した月1回の避難訓練の実施を行いました。

9. 苦情解決ほか

利用者からの苦情に対し適切な対応が出来るように窓口の設置と不適切な養育並びに児童虐待の早期発見に努めていますが、特に問題はありませんでした。

平成25年度 事業報告

施設名 横浜市金沢八景保育園

【施設の概要】

1. 事業の概要

種 別 保育所（定員60名）

開園時間 平日 7:00～21:00 土曜日 7:00～16:30

特別事業 ・産休明け保育・延長保育・障害児保育・子育て支援事業・一時保育事業

2. 利用児童数

定員		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計			
		20		40				60			
月	種別	各月年齢別児童数等								障害児数 (内数)	一時保育 (外数)
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	小計	合計		
4月	市内	3	10	12	12	13	10	60	61	(0)	3
	市外		1					1			
5月	市内	3	10	12	12	13	11	61	62	(0)	7
	市外		1					1			
6月	市内	4	10	12	12	13	11	62	63	(0)	5
	市外		1					1			
7月	市内	4	10	12	12	13	11	62	63	(0)	7
	市外		1					1			
8月	市内	4	9	12	12	13	11	61	62	(0)	6
	市外		1					1			
9月	市内	5	10	11	12	13	11	62	63	(0)	5
	市外		1					1			
10月	市内	7	10	10	12	13	11	63	64	(0)	7
	市外		1					1			
11月	市内	8	10	10	12	13	11	64	65	(0)	6
	市外		1					1			
12月	市内	9	10	10	12	13	11	65	66	(0)	9
	市外		1					1			
1月	市内	9	11	10	12	13	11	66	67	(0)	6
	市外		1					1			
2月	市内	11	11	10	12	13	11	68	69	(0)	4
	市外		1					1			
3月	市内	11	11	10	13	12	11	68	69	(0)	5
	市外		1					1			
小計	市内	78	122	131	145	155	131	762	774		
	市外	0	12	0	0	0	0	12			
合計		78	134	131	145	155	131	774		(0)	70
平均		6.5	11.2	10.9	12.1	12.9	10.9	64.5		(0)	7
前年度		9.7	12	16	13	11.3	9.2	71.2		(1)	5.6

3. 職員構成 (3月1日現在)

職 種		施設長	主任保育士	保育士	看護師	栄養士	調理員	事務員	合計
人 員	正規	1	1	14	1	3	0	1	21
	常勤臨時								0
	パート			6					6
合計		1	1	20	1	3	0	1	27

【一年の歩み】

定数60名に対し月平均65名でした。障害児受け入れは0名でした。
一時保育利用者は月平均7名、障害児0名（延べ利用人数）でした。

1. 行事・地域交流等

- ・法人理念、保育目標を基に、年間保育計画を作製し、一年を通して児童の心身の健全育成に努めました。
- ・地域の子育てやそれに関わる家庭のために園全体で取り組み、HPを活用しながら保育行事への積極的な参加を呼びかけました。

- ・法人内他施設の協力を得ながら法人の行事（しなのめ祭り・運動会・バザー）にも参加しました。
- ・地域子育て支援（毎月実施）や乳児ブラッシング指導（歯科衛生士による）では地域の方もお誘いして楽しみながら、園を知っていただく機会としました。
- ・9月に個人面談を（希望保護者）実施し、保護者と子どもの日々の様子や相談、就学に向けての期待を共有する機会としました。
- ・法人理念・方針・目標の具現を目指した八景保育園の保育を職員全員で考え（人的・物的・空間的）て取り組みました。
- ・HPを活用して、園全体のお知らせ、各クラスの日々の活動等を情報発信して保護者に安心してもらえよう努力いたしました。

2. 子育て支援等

- ・地域のニーズに応え、一時保育事業を行いました。
- ・一年を通し、毎日園庭開放を行いました。
- ・地域の子育て世代を対象に、毎月各クラスの日々の活動や季節感のある教材を用いて子育て支援を行い、保育園を身近に感じられる機会を設けました。

3. 食育等

- ・「食べる事が好きになる」をモットーに（遊ぶ→お腹が減る→ご飯が食べたくなる）人間形成の基礎となる食事プランを園全体で取り組みました。また、全園児が実際の食事の食材を調理して子どもたちの食事への関心が身近になることができました。
- ・季節を身近に感じられるよう旬の野菜を玄関前に飾り、嗅ぐ、触るなどをした後、食事でいただきました。季節の野菜を園芸スペースで育て、とれたての味を楽しみました。各献立表により、完全給食を行いました。情報提供として人気メニューなどはレシピを作成して自由にとれるようにしました。また意見箱を設置し保護者の意見、要望を聞きました。
- ・アレルギー連絡表を再度作成し、アレルギー除去食を必要とした児童に対しては医師と保護者、園の栄養士との話し合いの場を設けそれに基づく指示により対応しました。
- ・保護者や他園からいただいた花などを玄関前に飾りました。保育室は季節の花を飾り常に季節を感じられるよう努めました。

5. 実習生等の受け入れ

保育学生の実習生9名、高校生職業体験9名、ボランティア31名の受け入れを行いました。

6. 研修

- ・園内研修・・・第三者評価の受審後の取組みとして、保育理念・保育方針・目標に基づいた保育となっているのかを園全体で考え、年間職場内研修計画をリーダーが立案し、保育の考え方をマニュアル化して園全体で共通認識となるよう取り組みました。
- ・園外研修・・・自発的に研修に参加できるよう各職員が連携し研修参加がしやすい勤務体制をとり、研修での学びを職員間で共有しました。
- ・法人研修・・・法人内施設の職員と理念共有に向け、学びを共有しました。

7. 幼保小交流事業

金沢区「幼・保・小」の連携交流事業研修会に参加し、「園生活から小学校生活へのスムーズな接続」をテーマに各機関と子どもの育ちの連続性について学び合いました。

8. 安全管理

- ・毎月の事故統計を行い表とグラフにし、子どもの怪我・事故状況の周知を行い破損箇所の修理改善に努め、安全・安心して過ごせる園作りに園全体で取り組みました。
- ・横浜市と協力して2階床の全面改修工事を行いました。
- ・園庭の改修工事（デッキテラス・雨水排水路）を行いました。

9. 防災

- ・様々な災害を想定した月1回の避難訓練の実施を行いました。また、3階施設と合同の避難訓練も年2回実施しました。
- ・東日本大震災を教訓に災害時に必要な備品購入とその使用方法等を避難訓練時に再確認し備えとしました。

10. 苦情解決ほか

利用者からの苦情に適切な対応ができるように窓口の設置をしました。各家庭におけるケースに対しては南部児童相談所の指示、協力により個々にサポートができるよう努め、相談所と密に連携をとりました。

平成25年度 事業報告

施設名 並木第三保育園

【施設の概要】

1. 事業の概要

種 別 保育所（定員102名）

開園時間 平日7:00～20:00 土曜日7:00～18:30

特別事業 ・産休明け保育・延長保育・障害児保育・一時保育・子育て支援事業

2. 利用児童数

定員		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計				
		9	11	13	20	49		102				
月	種別	各月年齢別児童数等							小計	合計	障害児数 (内数)	一時保育 (外数)
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳					
4月	市内	5	15	18	23	23	23	107	107	(4)	1	
	市外	0	0	0	0	0	0	0				
5月	市内	5	15	19	23	23	23	108	108	(4)	0.6	
	市外	0	0	0	0	0	0	0				
6月	市内	5	14	19	23	23	23	107	107	(4)	1.6	
	市外	0	0	0	0	0	0	0				
7月	市内	5	14	20	23	23	23	108	108	(4)	1	
	市外	0	0	0	0	0	0	0				
8月	市内	5	14	20	23	24	23	109	109	(4)	0.3	
	市外	0	0	0	0	0	0	0				
9月	市内	8	15	20	23	24	23	113	113	(5)	1.1	
	市外	0	0	0	0	0	0	0				
10月	市内	9	15	20	23	24	24	115	115	(5)	1.2	
	市外	0	0	0	0	0	0	0				
11月	市内	12	14	19	24	24	24	117	117	(5)	1.3	
	市外	0	0	0	0	0	0	0				
12月	市内	13	15	19	24	23	24	118	118	(5)	0.9	
	市外	0	0	0	0	0	0	0				
1月	市内	15	14	20	25	24	24	122	122	(5)	0.6	
	市外	0	0	0	0	0	0	0				
2月	市内	15	15	20	25	23	24	122	122	(5)	0.7	
	市外	0	0	0	0	0	0	0				
3月	市内	15	15	20	25	23	24	122	122	(5)	0.8	
	市外	0	0	0	0	0	0	0				
小計	市内	112	175	234	284	281	282	1368	1368	/	/	
	市外	0	0	0	0	0	0	0				
合計		112	175	234	284	281	282	1368		(55)	11.1	
平均		9.3	14.6	19.5	23.7	23.4	23.5	114		(5)	0.9	
前年度		11.8	15	20	20.7	22	22.5	112		(3)	1.1	

3. 職員構成 (3月1日現在)

職 種		施設長	主任保育士	保育士	看護師	栄養士	調理員	事務員	合 計
人 員	正規	1	1	21	1	2	2	1	29
	常勤臨時								
	パート			7				1	8
合 計		1	1	28	1	2	2	2	37

【一年の歩み】

定数 102 名に対し定員枠外利用を含めると月平均 114 名でした。障害児受け入れは 5 名で特別支援児は 0 名でした。一時保育利用者は年間 245 名、障害児 0 名（延べ利用人数）でした。

1. 行事・地域交流等

年間保育計画に基づき、内科・歯科健診、リズムあそび、季節の遠足、園庭開放（夏季はプール開放）、法人内保育所児との遠足・宿泊体験・クリスマスページェント・お餅つき等で交流の充実を深め、心身の健全育成に努めるとともに、地域との積極的な交流を図り開放された保育園作りに努めました。

2. 子育て支援等

毎週火曜日に園庭開放（夏季はプール開放）や赤ちゃんサークルへの職員派遣、離乳食交流、園行事への参加等と呼びかけ、地域の方と一緒に楽しく遊んだりし交流を深めました。地域の方達の育児相談を受入れまた、一時保育の実践を行いました。

3. 食育等

季節の野菜を育て、これらの生育過程を子どもたちと一緒に観察しました。

また給食サンプルとともに野菜等食材の展示を行い子どもたちに調理する前の食材の姿や、どんな役割があるか興味を持ってもらうようにしました。

クッキング保育の一環として、白玉団子作りや、インゲンを折ったり、お米をとぐなど、乳児を含め全園児対象に調理に興味を持つことを計画的に行いました。

4. 給食

献立表により、完全給食を行いました。その日の献立を展示ケースにて展示し、園で除去食を必要とされる児童に対しては保護者と栄養士との話し合いの場を設け連絡を密にしてそれに基づく指示によって対応しました。またアレルギーを持っている児童に対し、メニューに大きな差がないよう栄養面、見た目にも配慮いたしました。

5. 実習生等の受け入れ

保育学生の実習生受け入れのほか、地域の中高生の職業体験や福祉体験の受け入れを行いました。看護学生7名、保育学生2名、高校生7名、中学生8名でした。

6. 研修

各職員が行政・関係機関や法人が主催している、職員研修会、研究会に積極的に参加しました。研修終了後、研修報告の仕方を工夫し園内研修を充実させました。

7. 幼保小交流事業

金沢区「幼・保・小」の連携交流事業に基づく研修会に参加し、「園生活から小学校生活へのスムーズな接続」をテーマに行いました。「地域の子どもたちは地域で育てる」という方向で交流を求めています。

並木・富岡東地区 学校と福祉施設の連絡会では、子どもたちへ認知症の紙芝居を行い地域の関係施設とも連携をとりました。

地域の保育園とのドッジボール大会や並木第四小学校との交流を持ち、職員の地域交流も深めました。

8. 安全管理

安全管理委員で毎月1回、事故防止チェックリストに基づき園内外の危険箇所・危険物などを未然に気付き、園児の成長発達の妨げにならないよう配慮しました。

マニュアルに基づき児童の発達に合わせた安全指導・避難訓練を定期的実施し、実施後の再点検を行い、職員間で周知し、次年度につなげました。

さまざまな災害、防犯に対応できるよう避難訓練を実施し、子どもの安全を第一に実施後の見直し、発展を全職員で取組みました。

9. 防災

3日分の食料、飲料水を備蓄し、毎月1回避難訓練計画に基づき地震・火災等の防災訓練を行いました。不審者侵入時の訓練も年1回行いました。

保育園・地域の自治会・小学校・中学校と連携を取りながら災害を想定した訓練を行い、こどもの安全確保に沿った避難誘導を行いました。

地域防災拠点運営委員会主催の訓練等に参加し防災ライセンス取得・生活資機材取扱を学び防災の安全推進に努めていきます。

10. 苦情解決ほか

利用者からの苦情に対し適切な対応が出来るように窓口の設置と不適切な養育並びに児童虐待の早期発見に努めていますが、特に問題はありませんでした。

平成25年度 事業報告

施設名 オルタスそらいろ

【施設の概要】

1. 事業の概要

種 別 保育所（定員60名）

開園時間 平日7:00～21:00 土曜日7:00～17:00

特別事業 ・産休明け保育・延長保育・障害児保育・一時保育・子育て支援事業

2. 利用児童数

定員		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計			
		14		46				60			
月	種別	各月年齢別児童数等						小計	合計	障害児数 (内数)	一時保育 (外数)
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳				
4月	市内	7	9	11	14	13	10	64	64	(1)	0.65
	市外							0			
5月	市内	7	9	11	14	13	10	64	64	(1)	0.6
	市外							0			
6月	市内	8	10	12	14	12	10	66	66	(1)	1.2
	市外							0			
7月	市内	8	9	12	14	12	10	65	65	(1)	2.35
	市外							0			
8月	市内	8	9	12	14	12	10	65	65	(1)	1.8
	市外							0			
9月	市内	10	9	12	14	12	10	67	67	(1)	1.45
	市外							0			
10月	市内	10	9	12	14	12	10	67	67	(1)	1.65
	市外							0			
11月	市内	10	9	12	14	12	10	67	67	(1)	1.95
	市外							0			
12月	市内	10	9	13	14	13	11	70	70	(1)	1.3
	市外							0			
1月	市内	10	9	12	14	13	11	69	69	(1)	1.75
	市外							0			
2月	市内	10	9	12	14	13	11	69	69	(1)	1.5
	市外							0			
3月	市内	10	9	12	14	13	11	69	69	(1)	2.1
	市外							0			
小計	市内	108	109	143	168	150	124	802	802	/	/
	市外	0	0	0	0	0	0	0			
合計		108	109	143	168	150	124	802		(12)	18.3
平均		9	9.1	11.9	14	12.5	10.3	66.8		(1)	1.5
前年度		7.4	9	11.6	13	8.9	2.8	52.7		(0)	2.1

3. 職員構成 (3月1日現在)

職 種		施設長	主任保育士	保育士	保健師	栄養士	調理員	事務員	その他	合 計
人 員	正規	1	1	10		2	1	1		16
	常勤臨時			3						3
	パート			4	1	1			4	10
合 計		1	1	17	1	3	1	1	4	29

【一年の歩み】

定数60名に対し定員枠外利用を含めると月平均66.8名、障害児受け入れは1名、一時保育の利用者は1日平均1.5名でした。

1. 行事・地域交流等

年間保育計画に基づき、運動会、クリスマス発表会、季節の遠足、年長児の宿泊保育、内科・歯科検診などを行いました。毎月の誕生会では保護者の保育参加、試食会を行いました。また同じ建物内の子育て支援拠点ラフルの地域向け講演会の講師として保健師を派遣いたしました。青葉区ネットワーク事業の専任保育士の協力を得て、区内保育園と室内外の遊びを通して年長児および職員の交流を行いました。

2. 子育て支援等

一時保育の実施のほか、園庭・施設解放は毎日実施できる態勢とし、地域代表の会合時にお知らせしました。保育室（年2回）や公園内（年1回）で交流保育を行い、ブラッシング指導にも地域の方の参加を呼びかけました。青葉台地域の子育て支援連絡会に参加し、今後に向けての情報交換いたしました。

3. 食育等

旬の食材、横浜らしさを意識して献立を作成し、子どもたちが「食」に興味を持ち楽しく食事ができるように調理スタッフ、保育士が協力して働きかけました。

また安全・衛生の大事さと料理をつくる楽しさを子どもたちが経験出来るようにクッキング保育を行いました。

4. 食事

毎月のキッチン会議で検討した献立により充実した食事の提供を行いました。人気メニューなどはレシピをきっちんだよりで保護者にお知らせしました。

食物アレルギーの子どもには出来る限り代替食を提供し、誤食がないように複数チェックをする仕組みとしました。

5. 実習生等の受け入れ

昨年度受け入れ可能であることを伝えた大学1校より依頼があり、2名の受け入れを行いました。受け入れに当たっては全職員が受け入れの意義や方針を理解するようにいたしました。

6. 研修

行政・関係機関が主催している研修会等に積極的に参加しました。ケース会議や保育環境設定を行う機会等を通してOJT（保育の振り返り）を行いました。

7. 幼保小交流事業

幼保小交流事業の会合に参加し、年長児担当保育士もアプローチカリキュラムの研修等に参加いたしました。

8. 安全管理・防災

安全管理委員で毎月1回、事故防止チェックリストに基づき園内外の危険箇所・危険物の排除に努めました。毎月の園単独の訓練以外に建物内全施設で消防出張所の指導の下、避難・消火訓練を行いました。

青葉警察安全課にお願いし、不審者侵入時の研修も年1回行いました。

9. 苦情解決ほか

意見箱を設置し、利用者からの苦情・要望に対して適切な対応が出来るよう苦情解決のシステムがあることを利用者にお知らせしていますが、特に問題はありませんでした。日々の保護者からのご希望やご要望についても主任をはじめとして職員全員が丁寧に対応いたしました。

平成25年度 事業報告

施設名 ケアホームケンタウロス

【施設の概要】

1. 事業の概要

種 別 障害者共同生活介護（定員7名）

運営区分 365日型夜間体制有り

特別事業 体験入居事業

2. 利用者数

		金沢区	港南区	磯子区	南区	小計
4月～3月	男			1	1	2
	女	1	1		1	3
合計		1	1	1	2	5
前年度		2	1	1	2	6

3. 職員構成（3月1日現在）

職種		管理者	サービス 管理責任者	世話人	生活 支援員	合計
人 員	正規			2		2
	（兼務）	（1）	（1）			（2）
	パート			1	6	7
合 計		（1）	（1）	3	6	9（2）

【一年の歩み】

1. バックアップ施設との連携

バックアップ施設である聖星学園と連携をとりながら事業を運営しました。

2. 利用者の健康保持

朝・夕の健康状態のチェックをはじめ、利用者の健康保持に努めました。

必要に応じて、バックアップ施設の看護師が服薬状況の確認や体調不良時の応急対応を行いました。

3. 相談・助言

グループホームでの生活を送る中、利用者の相談に応じ、世話人が助言をおこないました。

4. 記録の整備

個人毎に、健康状態や日常生活に関わる記録を整備し保管しました。

5. 地域との関わり

町内会に加入し、地域の防災活動に参加して、地域との交流をいたしました。

6. 苦情解決ほか

苦情に対し適切な対応が出来るように窓口を設置していますが、苦情はありませんでした。

7. 余暇支援

- ・土日にご家庭に帰らない利用者に対してご家族と調整し、ガイドヘルパー事業者と調整し積極的に外出する機会を設けました。
- ・ホーム全利用者を対象として余暇支援を計画し2ヶ月に一回行なうことを目標としましたが、11月にサンリオピューロランドに、クリスマスの時期に八景島のディナーバイキングに行きました。年2回行う事が出来ました。

8. 安全管理

日々、ひやりはつとを出し合い月1回のミーティングで情報共有し改善策を話し合いました。

9. 防災

利用者と支援スタッフ分7人分の3日間の食料を備蓄し、年2回の防災訓練を東富岡消防署のアドバイスを受けながら行っています。

平成25年度 事業報告

施設名 ケアホームサザンクロス

【施設の概要】

1. 事業の概要

種 別 障害者共同生活介護（定員6名）

運営区分 365日型夜間体制有り

2. 利用者数

		金沢区	磯子区	小計
4月～3月	男	2	1	3
	女	3	0	3
合計		5	1	6
前年度		4	1	5

3. 職員構成（3月1日現在）

職種	管理者	サービス 管理責任者	世話人	調理員	生活支援員	合計
正規			1			1

	(兼務)	(1)	(1)				(2)
	パート			3	2	4	9
合 計		(1)	(1)	4	2	4	10(2)

【一年の歩み】

1. バックアップ施設との連携

バックアップ施設である聖星学園と連携をとりながら事業を運営しました。

2. 利用者の健康保持

朝・夕の健康状態のチェックをはじめ、利用者の健康保持につとめました。

必要に応じて、バックアップ施設の看護師が服薬状況の確認や体調不良時の応急対応を行いました。

3. 相談・助言

グループホームでの生活を送る中、利用者の相談に応じ、世話人が助言を行いました。

4. 記録の整備

個人毎に、健康状態や日常生活に関わる記録を整備し保管しました。

5. 地域との関わり

町内会に加入し、地域の方にホームの存在を知っていただく機会を作りました。

6. 苦情解決ほか

苦情に対し適切な対応が出来るように窓口を設置していますが、苦情・要望はありませんでした。

7. 余暇支援

土日にご家庭に帰らない利用者に対してご家族と調整し積極的に外出する機会を設けました。

また、全利用者対象に余暇支援を計画し2ヶ月に一回行なう予定でしたが実際は花見と3ホーム合同でクリスマスディナーの2回だけ行ないました。

8. 防災

利用者と支援スタッフ分8人分の3日間の食料を備蓄し、年2回の防災訓練の中に1階の高齢者グループホーム「ぬくもりの家」と合同で行い災害時の協力体制を確認し実践しました。また、金沢消防署に相談しながら防災訓練を振り返っています。

9. 安全管理

「ひやりはっと」を世話人が中心となって取りまとめ月一回のミーティングで情報を共有し対応策を話し合いました。

平成25年度 事業報告

施設名 ケアホームシリウス

【施設の概要】

1. 事業の概要

種 別 障害者共同生活介護（定員6名）

運営区分 365日型夜間体制有り

特別事業 体験入居事業

2. 利用者数

		金沢区	南区	小計
4月～3月	男	4	1	5
	女			0
合計		4	1	5
前年度		4	1	5

3. 職員構成（3月1日現在）

職種		管理者	サービス 管理責任者	世話人	生活支援員	合計
人 員	正規			2		2
	（兼務）	（1）	（1）			（2）
	パート			1	3	4
合 計		（1）	（1）	3	3	6（2）

【一年の歩み】

1. バックアップ施設との連携

バックアップ施設である聖星学園と連携をとりながら事業を運営しました。

2. 利用者の健康保持

朝・夕の健康状態のチェックをはじめ、利用者の健康保持に努めました。

必要に応じて、バックアップ施設の看護師が服薬状況の確認や体調不良時の応急対応を行いました。

3. 相談・助言

グループホームでの生活を送る中、利用者の相談に応じ、世話人が助言をおこないました。

4. 記録の整備

個人毎に、健康状態や日常生活に関わる記録を整備し保管しました。

5. 地域との関わり

町内会に加入し、町内会の集まりにはスタッフが参加しています。

6. 苦情解決ほか

苦情に対し適切な対応が出来るように窓口を設置していますが、苦情・要望はありませんでした。

7. 余暇支援

- ・ 土日にご家庭に帰らない利用者に対して余暇プランを作成し、ガイドヘルパー事業者と調整し積極的に外出する機会を設けました。
- ・ 土日にご家庭に帰らない利用者に対してご家族と調整し積極的に外出する機会を設けました。一人一人に合った余暇支援をモットーに各利用者が1カ月に一回行ないました。
各利用者に関しては映画鑑賞・ハイキング 全体ではハロウィン・クリスマス会

8. 安全管理

日々、ひやりはっとを出し合い月1回のミーティングで情報共有し改善策を話し合いました。

9. 防災訓練

利用者と支援スタッフ分7人分の3日間の食料等を備蓄し、年2回の防災訓練を東富岡消防署のアドバイスを受けながら行っています。